

メール

5

メールについて

本機では、メールまたはSMSを利用してメッセージの送受信ができます。

■ メール

メール機能に対応したイー・モバイル携帯電話、または他社の携帯電話やパソコンとの間で、メッセージや画像、音楽ファイル、動画などの送受信ができます。

■ SMS


SMSに対応したイー・モバイル携帯電話との間で、電話番号を宛先としたメッセージの送受信ができます。

■ お知らせ

- 通信料金については、お問い合わせ先 (P.15-38) までご連絡ください。
- メールのご利用には、別途お申し込みが必要です。

メールアドレスを確認する

ご自分のメールアドレスを確認することができます。

- 1 待受画面で  を押し、「設定」→「メール設定ウェブ」を選択する

- 2 入力欄を選択してネットワーク暗証番号を入力し、「ログイン」を選択する

- 3 「EMnetメール設定確認」を選択する

■ お知らせ



- ネットワーク暗証番号は、ご契約時の申込書に記入した4桁の暗証番号です。変更している場合は、その番号を入力します (P.1-19)。

□ メールアドレスの変更について




メールサービスをご利用の場合、メールアドレスのアカウント名 (@の前の部分) を変更することができます。メールアドレスの確認と同様にウェブに接続し、「メールアドレス変更」を選択します。メールアドレス変更画面が表示されますので、以降は画面の指示に従って操作を行ってください。メールアドレス変更画面で [?] を選択するとヘルプが表示され、メールアドレス変更についての注意事項などを確認できます。

受信したメール／SMSを確認する

新着メール／SMSを確認する

メールまたはSMSを受信すると、待受画面に「 X 新着メール」または「 X 新着SMS」の通知メッセージが表示されます（「X」には、受信した件数と未読の件数の合計が表示されます）。


1 待受画面に通知メッセージが表示されているときにを押す


「受信箱」（受信メールの一覧）が表示されます。新着メールには、新着SMSにはまたはがそれぞれ先頭に表示されます。

2 表示したいメールまたはSMSを選択する

メール受信通知について



メール設定の「自動受信」（P.5-25）を「オフ」に設定している場合、届いたメールはメールサーバーに保管され、本機にはメール受信通知が配信されます。メールの送信者や件名を確認してから、メールを受信したときなどに利用できます。

メール受信通知の先頭にはが表示されます。メールの内容をメールサーバーからダウンロードするには、次の操作を行います。

- ① 「受信箱」からメール受信通知を選択する
ダウンロード確認画面が表示されます。
- ② （はい）を押す
ダウンロードが完了すると、メール受信通知は新着メール表示に変わります。
 - 通信の状況など、他の理由によりメール受信通知が配信された場合も、同様な操作でメールの内容をメールサーバーからダウンロードできます。


5

■ お知らせ

- 本機のメールフォルダまたはSMSフォルダの容量不足により、送られてきたメールが受信できないときは、SMSが受信できないときはが点滅して通知します。フォルダ内の不要なメールまたはSMSを削除してください（P.5-13、P.5-21）。

新着メールを問い合わせる


新着メールがあるかどうかを確認できます。

- 1 待受画面で  を押す
メールメニューが表示されます。
- 2 「新着メール確認」を選択する


5




受信したメール／SMSを確認する

受信したメールはメールフォルダの「受信箱」に、SMSは保存先の設定（P.5-26）によって、本体またはEM chipのSMSフォルダの「受信箱」に保存されています。受信箱を選択してメールやSMSを確認します。

- 1 メールメニューからメールの場合は「メールフォルダ」、SMSの場合は「SMSフォルダ」を選択する
- 2  を押して「受信箱」を表示させる
- 3 確認したいメールまたはSMSを選択する

■ お知らせ




- メール表示中に （停止）を押すと、添付ファイルの再生を停止します。

- 受信したメールが複数ページの場合、 を押すか、（メニュー）→「次ページ」／「前ページ」を選択するとページの切り替えができます。（メニュー）→「巻き戻し」を選択すると先頭ページに戻ります。

メールを作成／送信する

メールには、次の項目を設定できます。

項目	説明
To	相手のメールアドレスを入力します。 半角で最大128文字入力できます。
Cc	Ccで送信する相手のメールアドレスを入力します。 半角で最大128文字入力できます。
Bcc	Bccで送信する相手のメールアドレスを入力します。 他の受信者には、Bccで送信した相手のメールアドレスは表示されません。 半角で最大128文字入力できます。
件名	メールのタイトルを入力します。 最大40文字入力できます。
内容	メールの本文を入力します。 全角／半角を問わず最大1024文字入力できます。
添付ファイル	画像や動画、音楽ファイルを添付します。 最大10ファイル、最大500Kバイト添付できます。

- 1 待受画面でを押す
- 2 「新規メール作成」を選択する
メール編集画面が表示されます。
- 3 「To」「Cc」「Bcc」を選択し、宛先を指定する
・宛先の指定方法について→P.5-5
- 4 「件名」を選択し、件名を入力する
- 5 「内容」を選択してを押し、本文の入力や添付ファイルを指定する
・内容の指定方法について→P.5-6
- 6 （メニュー）→「送信」を選択する

■お知らせ

- ・送信したメールは、メールフォルダの「送信済み」に保存されます（P.5-10）。
- ・件名、本文、添付ファイルを含めて、容量が500KBを超えるメールは、作成できません。
- ・本機のメモリ容量が不足すると、メールの作成や編集などができません。メールフォルダ内の不要なメールを削除してください（P.5-13）。

宛先を指定する


宛先には、メールアドレスを直接入力する以外に、電話帳の連絡先やグループから選択して指定できます。「To」「Cc」「Bcc」の合計で最大10件の宛先を指定できます。

- 1 メール編集画面で「To」「Cc」「Bcc」のいずれかを選択する

宛先リストが表示されます。

- 2 宛先を指定する


■直接入力する場合

- ① 宛先リストの入力欄にカーソルを移動し、（メニュー）→「編集」を選択する
- ② メールアドレスを入力する

■電話帳から指定する場合

- ① 宛先リストの入力欄を選択する
- ② 連絡先からメールアドレスを選択する
 - ・電話帳の検索について→P.4-9
 - ・メールアドレスが登録されていない連絡先は、表示されません。



■ グループを指定する場合

- ① 宛先リストの入力欄にカーソルを移動し、 (メニュー) → 「グループ参照」を選択する
- ② グループを選択する

3 (戻る) を押す

■ お知らせ

5

- 電話帳のグループから指定した場合、メールアドレス未登録の連絡先や10件を超える連絡先は、宛先に入力されません。
- 宛先を削除するには、宛先リスト表示中に (メニュー) → 「削除」または「全て削除」を選択します。
- 宛先のタイプを変更するには、宛先リスト表示中に (メニュー) → 「Toに設定」「Ccに設定」「Bccに設定」のいずれかを選択します。

本文の入力や添付ファイルの指定をする

メールの内容として、本文の入力やデータフォルダ内のファイル添付などができます。

本機は、メールの内容をページ単位で最大5ページ作成して送信できます。


複数ページのメールの作成／編集について→P.5-7

1 メール編集画面で「内容」を選択する


2 内容を編集する

- 1つのページには、本文、画像、動画または音楽／音声ファイルの3項目を各1件ずつ、入力または添付できます。ただし、画像と動画、または動画と音楽／音声ファイルを同一ページに添付することはできません。


■ 本文を入力する場合

- ①  を選択する
- ② 本文を入力する

■ 画像や動画を添付する場合





- ①  を選択する
- ② 保存先のフォルダを選択する
- ③ 添付するファイルを選択する

■ 音楽ファイルを添付する場合

- ①  を選択する
- ② 保存先のフォルダを選択する
- ③ 添付するファイルを選択する


3 (戻る) を押す






■ お知らせ

- ファイル形式やサイズによっては、添付できないことがあります。
- 著作権が設定されているファイルなど、本機外への出力が制限されているファイルは添付できません。
- 添付ファイルを削除する場合は、ファイルを選択して、 (メニュー) → 「添付ファイルの削除」を選択します。
- 内容を確認するには、 (メニュー) → 「プレビュー」を選択します。
-  には内容の表示時間が表示されます。 を押すと表示時間を変更できます。

□ 複数ページのメールを作成／編集する

H12HW どうしの場合、複数ページのメールを送ると、スライドのように本文や画像、音楽ファイルが自動的に切り替わって表示／再生されます。ページ単位で表示時間を変更することもできます。

- ページの挿入： (メニュー) → 「ページ挿入」を選択します。

- ページの削除：削除するページを表示して、 (メニュー) → 「ページ削除」を選択します。
- ページの切り替え：メール編集画面の  にカーソルを移動して、 を押します。
- 表示時間の設定：ページ単位の表示時間を1～60秒の間で設定できます。メール編集画面で  にカーソルを移動して、 を押して変更します。

メール編集画面のサブメニュー

項目	説明
送信	メールを送信します。
編集	カーソルの位置の項目を編集します。
下書きフォルダに保存	作成したメールを下書きとして保存します。メールフォルダの「下書き」に保存されます (P.5-10)。
テンプレートに追加	作成したメールを繰り返し使用できるテンプレートとして保存します。メールフォルダの「テンプレート」に保存されます (P.5-10)。
送信設定	送信時の各種設定を行います (P.5-25)。
サイズ	作成したメールのデータ量を表示します。



SMSを作成／送信する

SMSに対応したイー・モバイル携帯電話へ電話番号を宛先としてメッセージを送信できます。

SMSには、次の内容を入力します。

項目	説明
番号編集画面	相手の電話番号を入力します。 最大20桁入力できます。
SMS編集画面	本文を入力します。 半角英数字、および半角記号のみ入力した場合は最大160文字、それ以外の文字が含まれる場合は最大70文字まで入力できます。

5

- 1 待受画面でを押す
- 2 「新規SMS作成」を選択する
- 3 本文を入力する
- 4 宛先を指定する
 - 宛先の指定方法について→P.5-8
- 5 を押す

■お知らせ

- 送信したSMSは、「保存先」の設定（P.5-26）によって本体またはEM chipのSMSフォルダの「送信済み」に保存されます（P.5-19）。
- 本機のメモリ容量が不足すると、SMSの作成や編集などができません。SMSフォルダ内の不要なSMSを削除してください（P.5-21）。

宛先を指定する


宛先には、電話番号を直接入力する以外に、電話帳の連絡先やグループから選択して指定できます。最大100件の宛先を指定できます。

1 SMS番号編集画面で電話番号を指定する


■直接入力する場合

- ① 電話番号を入力する

■電話帳から指定する場合

- ① （メニュー）→「電話帳」を選択する
- ② 宛先を選択する
 - 電話帳の検索について→P.4-9

■ グループを指定する場合

- ①  (メニュー) → 「グループ」を選択する
- ② グループを選択する

■ お知らせ

- 電話帳のグループから指定した場合、電話帳未登録の連絡先や100件を超える連絡先は、宛先に入力されません。

番号編集画面のサブメニュー


項目	説明
送信	SMSを送信します。
電話帳	電話帳から宛先を指定します。※
グループ	電話帳のグループを宛先に指定します。
保存	作成したSMSを保存します。SMSフォルダの「下書き」に保存されます (P.5-19)。

※：電話番号が登録されていない連絡先は表示されません。

プッシュメールを表示する

イー・モバイルでは、このサービスを提供していません (2008年10月現在)。

プッシュメールとは、特別な受信操作をしなくてもリアルタイムにメールを受信できるサービスです。受信したプッシュメールは、「プッシュ受信箱」に保存されます。

- 1 待受画面で  を押す
- 2 「SMSプッシュ受信箱」を選択する
- 3 表示したいプッシュメールを選択する

プッシュ受信箱画面のサブメニュー

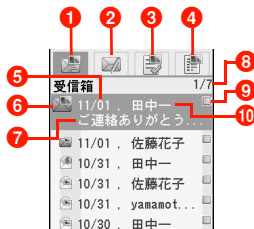
項目	説明
読込	プッシュメールの内容を表示します。
削除	プッシュメールを削除します。
マーク/ マーク解除	選択したプッシュメールにマーク/マーク解除します。
全てをマーク/ 全て解除	すべてのプッシュメールにマーク/マーク解除します。

メールフォルダを利用する

メールフォルダの画面

メールは、種類によって「受信箱」「下書き」「送信済み」「テンプレート」の4つのフォルダに保存されます。

5



- 1 「受信箱」タブ：選択すると受信したメールの一覧が表示されます。
- 2 「下書き」タブ：選択すると作成中に保存した下書きメールの一覧が表示されます。
- 3 「送信済み」タブ：選択すると送信済みのメールの一覧が表示されます。
- 4 「テンプレート」タブ：選択すると保存されているテンプレートの一覧が表示されます。
- 5 受信日（下書き／テンプレートの場合は保存日、送信済みの場合は送信日を表示）

- 6 メールの種類（P.5-10）
- 7 件名（カーソルが当たっている場合のみ表示）
- 8 カーソルの位置／表示中の一覧の総件数
- 9 マーク表示
- 10 送信者のアドレス（電話帳に登録されている場合は名前、下書き／送信済みの場合は宛先のアドレスを表示）



●メールの種類

項目	説明
受信箱	既読メール
	未読メール
	既読の配信レポート
	未読の配信レポート、またはメール受信通知（P.5-3）
下書き	下書きメール、または送信失敗メール
送信済み	送信済みメール
テンプレート	テンプレート




■お知らせ

- メールは、各フォルダ合計で最大200件保存できます。
- 本機のメールフォルダの容量不足により、送られてきたメールが受信できないときは が点滅して通知します。メールフォルダから不要なメールを削除してください（P.5-13）。

メールの内容を確認する

- 1 待受画面で  を押す
メールメニューが表示されます。
- 2 「メールフォルダ」を選択する
- 3  を押して「受信箱」「下書き」「送信済み」「テンプレート」のいずれかを表示させる
- 4 内容を確認したいメールを選択する

■ お知らせ

- 受信したメールが複数ページの場合、 を押すか、 (メニュー) → 「次ページ」「前ページ」を選択するとページの切り替えができます。 (メニュー) → 「巻き戻し」を選択すると先頭ページに戻ります。




メール表示中画面のサブメニュー

項目	説明
メールで返信	表示中のメールに返信します (P.5-12)。
全員へ返信	宛先が複数の場合、全員にメールを返信します。
SMS返信	表示中のメールにSMSで返信します。ただし、電話帳に送信者の電話番号とメールアドレスが登録されていない場合は選択できません。




項目	説明
転送	表示中のメールを転送します (P.5-12)。
発信前編集	番号編集画面に送信者の電話番号が表示され、電話をかけたり、番号を編集したりできます (P.5-15)。
次ページ*	次のページを表示します。
前ページ*	前のページを表示します。
巻き戻し*	最初のページに戻ります。
保存	選択した項目をデータフォルダの「その他」に保存します。
オブジェクトリスト	添付ファイルを選択し、ファイル形式にあったフォルダに保存します (P.5-16)。
電話番号選択	メール本文内の数字を電話番号として電話帳に登録したり、電話をかけたりできます。
URL接続	メール本文内のURLに接続してウェブページを表示します (P.5-16)。
メールアドレス選択	送信者や宛先、メール本文内に含まれているメールアドレスから選択して電話帳に登録したり、メールを作成したりできます。(P.5-13)。

*：複数ページがあるメールの場合に選択できます。




受信したメールに返信する

- 1 メールメニューの「メールフォルダ」を選択する
- 2 を押して「受信箱」を表示させる
- 3 返信したいメールにカーソルを移動し、 (メニュー) → 「メールで返信」を選択する
- 4 メール編集画面で内容を入力し、 (メニュー) → 「送信」を選択する


■ お知らせ

- 受信メールの表示中に (メニュー) → 「メールで返信」を選択しても、同様に操作できます。
- SMSで返信するときは、操作3で (メニュー) → 「SMSで返信」を選択します。内容を入力して、を押すと送信できます。ただし、送信者の電話番号がメールアドレスと同じ電話帳に登録されていない場合は、利用できません。

メールを転送する

- 1 メールメニューの「メールフォルダ」を選択する
- 2 を押して「受信箱」または「送信済み」を表示させる
- 3 転送したいメールにカーソルを移動し、 (メニュー) → 「転送」を選択する
- 4 メール編集画面で宛先を指定する
内容も編集できます。
- 5  (メニュー) → 「送信」を選択する

■ お知らせ

- 受信または送信済みメールの内容表示中に (メニュー) → 「転送」を選択しても、転送できます。

下書きやテンプレートを編集／送信する

- 1 メールメニューの「メールフォルダ」を選択する

2 ④を押して「下書き」または「テンプレート」を表示させる

3 ④を押して編集するメールを選択する

4 宛先や件名、内容を編集し、☰（メニュー）→「送信」を選択する

メールを削除する

1 メールメニューの「メールフォルダ」を選択する

2 ④を押して「受信箱」「下書き」「送信済み」「テンプレート」のいずれかを表示させる

3 ④を押して削除するメールにカーソルを移動し、☰（メニュー）→「削除」を選択する

4 ☑（はい）を押す

■お知らせ

- 複数のメールをまとめて削除する場合は、削除したいメールにマークを付けて、☰（メニュー）→「削除」を選択後、☑（はい）を押します。マークについて→P.1-17

メール内の情報を利用する

メール内のメールアドレスを利用する

メール本文内に含まれているメールアドレスを電話帳に登録したり、利用してメールを作成したりできます。メールの送信者や宛先のメールアドレスも選択して利用できます。

- メール本文内にメールアドレスが含まれていない場合は、本機能を利用できません。

〈例〉受信メールの場合

1 メールメニューの「メールフォルダ」を選択する

2 ④を押して「受信箱」を表示させる


3 メールアドレスを利用したいメールを選択する

■「下書き」「テンプレート」のメールの場合

- ① メールアドレスを利用したいメールを選択する
- ② 「<内容>」を選択する
- ③ ☰（メニュー）→「プレビュー」を選択する


4 (メニュー) → 「メールアドレス選択」を選択する

■ メールアドレスを選択して、メールを作成する場合

- ①  (メニュー) → 「メールで返信」を選択する
- ② 宛先にするメールアドレスを選択する
選択したメールアドレスが宛先に入力されたメールの編集画面が表示されます。
以降、「メールを作成／送信する」の操作を行い、メールを作成／送信します (P.5-4)。
 - 操作5で「新規メール作成」を選択しても、メールを作成できます。

5 メールアドレスを選択し、利用方法を選択する


■ 新しい連絡先として電話帳に登録する場合

- ① 「電話帳に登録」を選択する
- ② 登録先を「本体に新規登録」または「EM chipに保存」から選択する
- ③ 登録に必要な項目を入力し、 (メニュー) → 「保存」を選択する
 - 電話帳の作成について→P.4-2

■ 既存の連絡先に追加登録する場合


- ① 「電話帳に登録」を選択する
- ② 「本体に追加登録」を選択する
- ③ 登録する連絡先を選択する

④ メールアドレス欄を選択する

- メールアドレスが登録されている場合は、置き換えの確認画面が表示されます。置き換える場合は、 (はい) を押します。

⑤ (メニュー) → 「保存」を選択する

■ お知らせ

- メールの一覧表示中に (メニュー) → 「電話帳に保存」を選択すると、送信者や宛先のメールアドレスを電話帳に登録できます。

メール本文内の電話番号を利用する

メール本文内に含まれている電話番号を電話帳に登録したり、電話をかけたりできます。

- メール本文内に番号が含まれていない場合は、本機能を利用できません。


〈例〉送信済みメールの場合

1 メールメニューの「メールフォルダ」を選択する

2 を押して「送信済み」を表示させる



3 電話番号を利用したいメールを選択する

■「下書き」「テンプレート」のメールの場合

- ① 電話番号を利用したいメールを選択する
- ② 「<内容>」を選択する
- ③  (メニュー) → 「プレビュー」を選択する


4 (メニュー) → 「電話番号選択」を選択する

■ 電話番号を選択して、電話をかける場合



- ①  (メニュー) → 「発信前編集」を選択する
- ② 電話番号を選択する
- ③  を押す
 - 操作5で「電話をかける」を選択しても、電話をかけられます。

5 電話番号を選択し、利用方法を選択する

■ 新しい連絡先として電話帳に登録する場合

- ① 「電話帳に登録」を選択する
- ② 登録先を「本体に新規登録」または「EM chipに保存」から選択する
- ③ 登録に必要な項目を入力し、 (メニュー) → 「保存」を選択する
 - 電話帳の作成について→P.4-2




■ 既存の連絡先に追加登録する場合

- ① 「電話帳に登録」を選択する
- ② 「本体に追加登録」を選択する
- ③ 登録する連絡先を選択する
- ④ 登録する電話番号欄を選択する
 - 選択した電話番号欄に電話番号が登録されている場合は、置き換えの確認画面が表示されます。置き換える場合は、 (はい) を押します。
- ⑤  (メニュー) → 「保存」を選択する

5

送信者に電話をかける



メールの送信者のメールアドレスと電話番号が同じ電話帳に登録されている場合は、メールから送信者に電話をかけることができます。

- 1 メールメニューの「メールフォルダ」を選択する
- 2  を押して「受信箱」を表示させる
- 3 電話をかけたい相手からのメールにカーソルを移動し、 (メニュー) → 「発信前編集」を選択する
- 4  を押す

インターネットへアクセスする

メールやSMSの本文にウェブページのURLが入力されている場合は、サブメニューからウェブページを表示できます。

〈例〉受信メールから表示する場合



- 1 メールメニューの「メールフォルダ」を選択する
- 2 を押して「受信箱」を表示させる
- 3 本文にURLが入力されているメールを選択する
- 4  (メニュー) → 「URL接続」を選択する
ウェブページが表示されます。

ファイルを保存する

メールから添付ファイルを選択して、データフォルダに保存できます。画像の場合は「ピクチャー」、動画の場合は「動画」というように、選択したファイル形式にあったフォルダに保存されます。

● データフォルダとファイル形式について→P.9-2

〈例〉受信メールから保存する場合


- 1 メールメニューの「メールフォルダ」を選択する
- 2 を押して「受信箱」を表示させる
- 3 保存したいファイルが添付されているメールを選択する
- 4  (メニュー) → 「オブジェクトリスト」を選択する
- 5 保存するファイルを選択する


フォルダを管理する

メールフォルダには、「受信箱」「下書き」「送信済み」「テンプレート」の4つのフォルダの他に、7つのユーザーフォルダが用意されています。これらのフォルダを使って、受信メールや送信済みメールを分類し、管理することができます。

ユーザーフォルダを表示する


- 1 メールメニューの「メールフォルダ」を選択する


2 を押して「受信箱」「下書き」「送信済み」「テンプレート」のいずれかを表示させる

3  (メニュー) → 「フォルダ」を選択する
ユーザーフォルダ一覧が表示されます。

メールを移動する

1 メールメニューの「メールフォルダ」を選択する

2 を押して「受信箱」または「送信済み」を表示させる

3 ユーザーフォルダに移動したいメールにカーソルを移動し、 (メニュー) → 「フォルダに移動」を選択する

4 移動先のフォルダを選択する


■ お知らせ

- 下書きやテンプレートのメールをユーザーフォルダに移動することはできません。
- 一度ユーザーフォルダに移動したメールを「受信箱」や「送信済み」に戻すことはできません。

- ユーザーフォルダ間でメールを移動することもできます。ユーザーフォルダを表示させて、操作3~4を行います。
 - 複数のメールをまとめて移動する場合は、移動させたいメールにマークを付けて、操作3~4を行います。マークについて→P.1-17
-

フォルダ名を変更する

ユーザーフォルダには、あらかじめ「フォルダ1」～「フォルダ7」の名前が付いています。このフォルダ名を変更することができます。

1 ユーザーフォルダ一覧で名前を変更したいフォルダにカーソルを移動し、 (メニュー) → 「名前変更」を選択する

2 フォルダ名を入力する

■ お知らせ

- 名前を変更できるのは、ユーザーフォルダのみです。「受信箱」「下書き」「送信済み」「テンプレート」の名前は変更できません。
-

メールフォルダのサブメニュー

- メールフォルダによって選択できる機能は異なります。

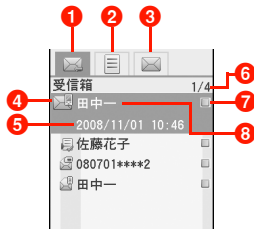
項目	説明
取得	未取得メールの内容をメールサーバーからダウンロードします。
表示	選択したメールの内容を表示します。
メールで返信	選択したメールに返信します (P.5-12)。
全員へ返信	宛先が複数の場合、全員にメールを返信します。
SMSで返信	選択したメールにSMSで返信します。 <ul style="list-style-type: none">• 送信者のメールアドレスが登録されている電話帳に、SMSの宛先となる電話番号が登録されている必要があります。
転送	選択したメールを転送します (P.5-12)。
発信前編集	番号編集画面に送信者の電話番号が表示され、電話をかけたり、番号を編集したりできます (P.5-15)。
電話帳に保存	送信者や宛先のメールアドレスを本体またはEM chip電話帳に保存します (P.5-13)。
編集	選択したメールを編集します (P.5-4)。
新規メール作成	新規にメールを作成します。
フォルダに移動	選択したメールをユーザーフォルダに移動します (P.5-17)。
フォルダ	ユーザーフォルダを表示します (P.5-16)。

項目	説明
並べ替え	表示中のフォルダ内のメールを、宛先または日付順に並べ替えます。
削除	選択したメールを削除します (P.5-13)。
マーク/ マーク解除	選択したメールにマーク/マーク解除します。
全てをマーク/ マーク全解除	すべてのメールにマーク/マーク解除します。
メモリ使用状況	メールフォルダのメモリ使用状況を表示します。
宛先一覧	すべての宛先を一覧で表示します。
件名	カーソルの位置のメールの件名を表示します。

SMSフォルダを利用する

SMSフォルダの画面

SMSは、種類によって「受信箱」「下書き」「送信済み」の3つのフォルダに保存されます。



- 1 「受信箱」タブ：選択すると受信したSMSの一覧が表示されます。
- 2 「下書き」タブ：選択すると作成中に保存した下書きSMSの一覧が表示されます。
- 3 「送信済み」タブ：選択すると送信済みのSMSの一覧が表示されます。
- 4 SMSの種類 (P.5-19)
- 5 受信日時 (下書きの場合は保存日時、送信済みの場合は送信日時を表示)
- 6 カーソルの位置／表示中の一覧の総件数

- 7 マーク表示
- 8 送信者の電話番号 (電話帳に登録されている場合は名前、下書き／送信済みの場合は宛先の電話番号を表示)



● SMSの種類

項目	説明
受信箱	既読SMS (本機内)
	未読SMS (本機内)
	既読SMS (EM chip内)
	未読SMS (EM chip内)
	既読配信レポート
	未読配信レポート
下書き	下書きSMS (本機内)
	下書きSMS (EM chip内)
送信済み	送信済みSMS (本機内)
	送信済みSMS (EM chip内)


■ お知らせ

- 本機のSMSフォルダには、各フォルダ合計でSMSを最大500件保存できます。EM chipに保存できる件数はEM chipの容量によって異なります。
- 本機のSMSフォルダの容量不足により、送られてきたSMSが受信できないときはが点滅して通知します。SMSフォルダから不要なSMSを削除してください (P.5-21)。

SMSの内容を確認する

- 1 待受画面でを押す
メールメニューが表示されます。
- 2 「SMSフォルダ」を選択する
- 3 を押して「受信箱」「下書き」「送信済み」のいずれかを表示させる
- 4 内容を確認したいSMSを選択する




■ お知らせ

- 受信したSMSや送信済みのSMSの内容表示中にを押すと、フォルダ内のSMSを順に表示できます。


受信SMS／送信済みSMS表示中画面のサブメニュー

項目	説明
返信	表示中のSMSに返信します (P.5-21)。
転送	表示中のSMSを転送します (P.5-21)。
メールで返信	選択したSMSにメールで返信します。 <ul style="list-style-type: none">• 送信者の電話番号が登録されている電話帳に、メールの宛先となるメールアドレスが登録されている必要があります。
発信前編集	番号編集画面に送信者の電話番号が表示され、電話をかけたり、番号を編集したりできます (P.5-24)。
電話番号選択	送信者またはSMS本文内の電話番号を選択して、電話帳に登録したり、電話をかけたりできます (P.5-22)。
URL接続	本文内のURLに接続します (P.5-16)。
メールアドレス選択	本文内のメールアドレスを選択して、電話帳に登録したり、メールを作成したりできます (P.5-23)。
EM chipにコピー	表示中のSMSをEM chipにコピーします (P.5-22)。
発信	送信者に音声電話またはTV電話をかけます (P.5-24)。
削除	表示中のSMSを削除します (P.5-21)。



受信したSMSに返信する

- 1 メールメニューの「SMSフォルダ」を選択する
- 2 を押して「受信箱」を表示させる
- 3 返信したいSMSにカーソルを移動し、（メニュー）→「返信」を選択する
- 4 SMS本文編集画面で本文を入力し、を押す


■お知らせ

- SMS の内容表示中に （メニュー）→「返信」を選択しても、返信できます。


SMSを転送する

- 1 メールメニューの「SMSフォルダ」を選択する
- 2 を押して「受信箱」「下書き」「送信済み」のいずれかを表示させる
- 3 転送したいSMSにカーソルを移動し、（メニュー）→「転送」を選択する




SMS本文編集画面が表示されます。必要に応じて編集します。

- 4 SMS番号編集画面で転送先の電話番号を入力し、を押す


■お知らせ

- 受信したSMSまたは送信済みのSMSの場合、SMSの内容表示中に （メニュー）→「転送」を選択しても、転送できます。



SMSを削除する

- 1 メールメニューの「SMSフォルダ」を選択する
- 2 を押して「受信箱」「下書き」「送信済み」のいずれかを表示させる
- 3 削除したいSMSにカーソルを移動し、（メニュー）→「削除」を選択する
- 4 （はい）を押す


■お知らせ

- 受信したSMSまたは送信済みのSMSの場合、SMSの内容表示中に （メニュー）→「削除」を選択しても、同様に操作できます。
- 複数のSMSをまとめて削除する場合は、削除したいSMSにマークを付けて、操作3～4を行います。マークについて→P.1-17

SMSをEM chipにコピーする

- 1 メールメニューの「SMSフォルダ」を選択する
- 2 を押して「受信箱」「下書き」「送信済み」のいずれかを表示させる
- 3 コピーしたいSMSにカーソルを移動し、 (メニュー) → 「EM chipにコピー」を選択する

■ お知らせ




- SMSが本体またはEM chipのどちらに保存されているかは、表示されるアイコンで確認できます (P.5-19)。
- 複数のSMSをまとめてコピーする場合は、コピーしたいSMSにマークを付けて、 (メニュー) → 「EM chipにコピー」を選択します。マークについて→P.1-17

SMS内の情報を利用する

SMS内の電話番号を利用する


受信したSMSの送信者や送信済みSMSの宛先、および本文内の電話番号を電話帳に登録したり、利用して電話をかけたりすることができます。

〈例〉送信者の電話番号を電話帳に登録する場合



- 1 メールメニューの「SMSフォルダ」を選択する
- 2 を押して「受信箱」を表示させる
- 3 電話番号に登録したいSMSを選択する
- 4  (メニュー) → 「電話番号選択」を選択する
- 5 「電話帳に登録」を選択する
 - 本文内に電話番号が含まれている場合
利用する電話番号を選択する
 - 電話をかける場合
「発信前編集」を選択し、を押す

6 登録方法を選択する


■ 新しい連絡先として登録する場合

- ① 登録先を「本体に新規登録」または「EM chipに保存」から選択する
- ② 登録する電話番号の種別を選択する
- ③ 登録に必要な項目を入力し、 (メニュー) → 「保存」を選択する
 - 電話帳の作成について→P.4-2

■ 既存の連絡先に追加登録する場合

- ① 「本体に追加登録」を選択する
- ② 登録する連絡先を選択する
- ③ 登録する電話番号欄を選択する
 - 選択した電話番号欄に電話番号が登録されている場合は、置き換えの確認画面が表示されます。置き換える場合は、 (はい) を押します。
- ④  (メニュー) → 「保存」を選択する

■ お知らせ

- SMSの一覧表示中に  (メニュー) → 「電話帳登録」を選択すると、送信者や宛先の電話番号を電話帳に登録できます。

本文内のメールアドレスを利用する


受信したSMSや送信済みSMSの本文内のメールアドレスを選択して、電話帳に登録したり、利用してメールを作成したりすることができます。

〈例〉送信済みSMSのメールアドレスを電話帳に登録する場合

1 メールメニューの「SMSフォルダ」を選択する

2  を押して「送信済み」を表示させる

3 利用したいSMSを選択する

4  (メニュー) → 「メールアドレス選択」を選択する

5 「電話帳に登録」を選択する

■ 複数のメールアドレスが含まれている場合

利用するメールアドレスを選択する

■ メールを作成する場合

「新規メール作成」を選択する
選択したメールアドレスが宛先に入力されたメールの編集画面が表示されます。
以降、「メールを作成／送信する」の操作を行い、メールを作成／送信します (P.5-4)。

5

6 登録方法を選択する

■ 新しい連絡先として登録する場合

- ① 登録先を「本体に新規登録」または「EM chipに保存」から選択する
- ② 登録に必要な項目を入力し、☰（メニュー）→「保存」を選択する
 - 電話帳の作成について→P.4-2

■ 既存の連絡先に追加登録する場合

- ① 「本体に追加登録」を選択する
- ② 登録する連絡先を選択する
- ③ メールアドレス欄を選択する
 - メールアドレスが登録されている場合は、置き換えの確認画面が表示されます。置き換える場合は、☑（はい）を押します。
- ④ ☰（メニュー）→「保存」を選択する

送信者または宛先に電話をかける

- 1 メールメニューの「SMSフォルダ」を選択する
- 2 ☑を押して「受信箱」または「送信済み」を表示させる

- 3 電話をかけたい相手からのSMSにカーソルを移動し、☰（メニュー）→「発信前編集」を選択する

- 4 ☑を押す

SMSフォルダのサブメニュー

- SMSフォルダによって選択できる項目は異なります。

項目	説明
詳細	選択したSMSの内容を表示します。
返信	選択したSMSに返信します（P.5-21）。
転送	選択したSMSを別の宛先に転送します（P.5-21）。
編集	選択したSMSを編集します。
新規作成	新規にSMSを作成します。
発信前編集	番号編集画面に送信者の電話番号が表示され、電話をかけたり、番号を編集したりできます。
電話帳登録	選択したSMSの電話番号を電話帳に登録します。
EM chipにコピー	選択したSMSをEM chipにコピーします（P.5-22）。
削除	選択したSMSを削除します（P.5-21）。
マーク／マーク解除	1つまたはすべてのSMSにマーク／マーク解除します。
メモリ使用状況	SMSフォルダのメモリ使用状況を表示します。

メールの各種設定


メールに関する設定

メールの受信や送信に関する設定を行います。次の項目を設定できます。

	項目	説明
送信	有効期間	送信したメールがメールサーバーに保管される期間を設定します。
	配信レポート	配信レポートを受け付けるかどうかを設定します。オンの場合、メールの送信先からの配信レポートを受信します。
	送信制限	送信するメールのデータ量の上限を設定します。
	送信時保存	送信したメールを「送信済み」フォルダに保存するかどうかを設定します。
受信	配信レポート送信	メールを受信したとき、送信者に受信したことを知らせるレポートを送るかどうかを設定します。オンの場合、メールを受信すると送信者に配信レポートが送信されます。
	受信制限	受信するメールのデータ量の上限を設定します。
	自動受信	メールの内容を自動的に受信するかどうかを設定します。

項目	説明
アクセスポイント*	「接続設定」(P.11-13) で設定したアクセスポイントを選択します。
WAPゲートウェイ*	接続するWAPゲートウェイに関する設定をします。
メールサーバー*	接続するメールサーバーの設定をします。
接続タイプ*	接続時のプロトコルタイプを選択します。

※：あらかじめ設定されています。設定済みの内容を誤って削除または変更した場合は、機能一覧 (P.15-7) の「お買い上げ時」欄をご覧ください。またはお問い合わせ先 (P.15-38) までご連絡ください。

- 1 待受画面で  を押し、「設定」→「メール」を選択する
- 2 設定する項目を選択する
- 3 内容を入力または選択する

SMSに関する設定

SMSの受信や送信に関する設定を行います。次の項目を設定できます。

項目	説明
SMSセンター	SMSセンターとの接続番号について設定します。通常は「EM chip」に設定します。 • 必要に応じて、☰（メニュー）→「編集」で番号を編集できます。
有効期間	送信したSMSがSMSセンターに保管される期間を設定します。
自動保存	送信したSMSを「送信済み」フォルダに保存するかどうかを設定します。
保存先	作成、受信、送信したSMSを本体またはEM chipのどちらに保存するかを設定します。
署名	SMSの本文に付ける署名について設定します。 オン、SMS作成時：SMSの本文に署名を挿入します。 オフ：SMSの本文に署名を挿入しません。 編集：署名を入力／編集します。全角／半角を問わず最大8文字入力できます。
受信レポート表示	送信したSMSの受信状態を通知する配信レポートを表示するかどうかを設定します。オンの場合、受信レポートを表示します。

5

- 1 待受画面で☰を押し、「設定」→「SMS」を選択する
- 2 設定する項目を選択する
- 3 内容を選択する

プッシュメールに関する設定


イー・モバイルでは、このサービスを提供していません（2008年10月現在）。

項目	説明
プッシュメッセージ設定	受け入れ可能なプッシュメールを設定します。
プッシュSL設定	プッシュSL機能を有効または無効に設定します。

- 1 待受画面で☰を押し、「設定」→「プッシュメール」を選択する
- 2 設定する項目を選択する
- 3 内容を選択する

定型文やインターネット用語を編集する

本機には、あらかじめ一般的に使用される定型文やインターネット用語が登録されています。メールの作成や自動応答の際のメッセージとして利用することができます。これらの定型文やインターネット用語は、必要に応じて編集できます。

- 1 待受画面で  を押し、「設定」→「定型文」または「インターネット用語」を選択する
- 2 編集する文字列を選択する
- 3 文字列を編集する

■ お知らせ

- 定型文／インターネット用語一覧→P.15-19
-

